



七夕講演会・観望会

7.12 金
18:00~
(開場：17:30~)

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟 サイエンスホール

1 講演会 18:00~18:45
中村 雅夫

大阪公立大学大学院
工学研究科 航空宇宙海洋系専攻
航空宇宙工学科 准教授



『太陽フレアが引き起こす宇宙災害』

今年の5月上旬に発生した複数の大規模太陽フレアにより、日本各地でオーロラが観測されました。太陽は現在、約11年ごとに訪れる活動周期の極大期に向けて、活動を活発化しています。今後も大規模な太陽フレアが発生する可能性があり、オーロラだけでなく、社会生活に影響を及ぼす宇宙天気災害を引き起こす可能性があります。今回、これらの宇宙天気災害に関する研究を紹介します。



太陽フレアの極端紫外線明るい場所で活動が活発である。

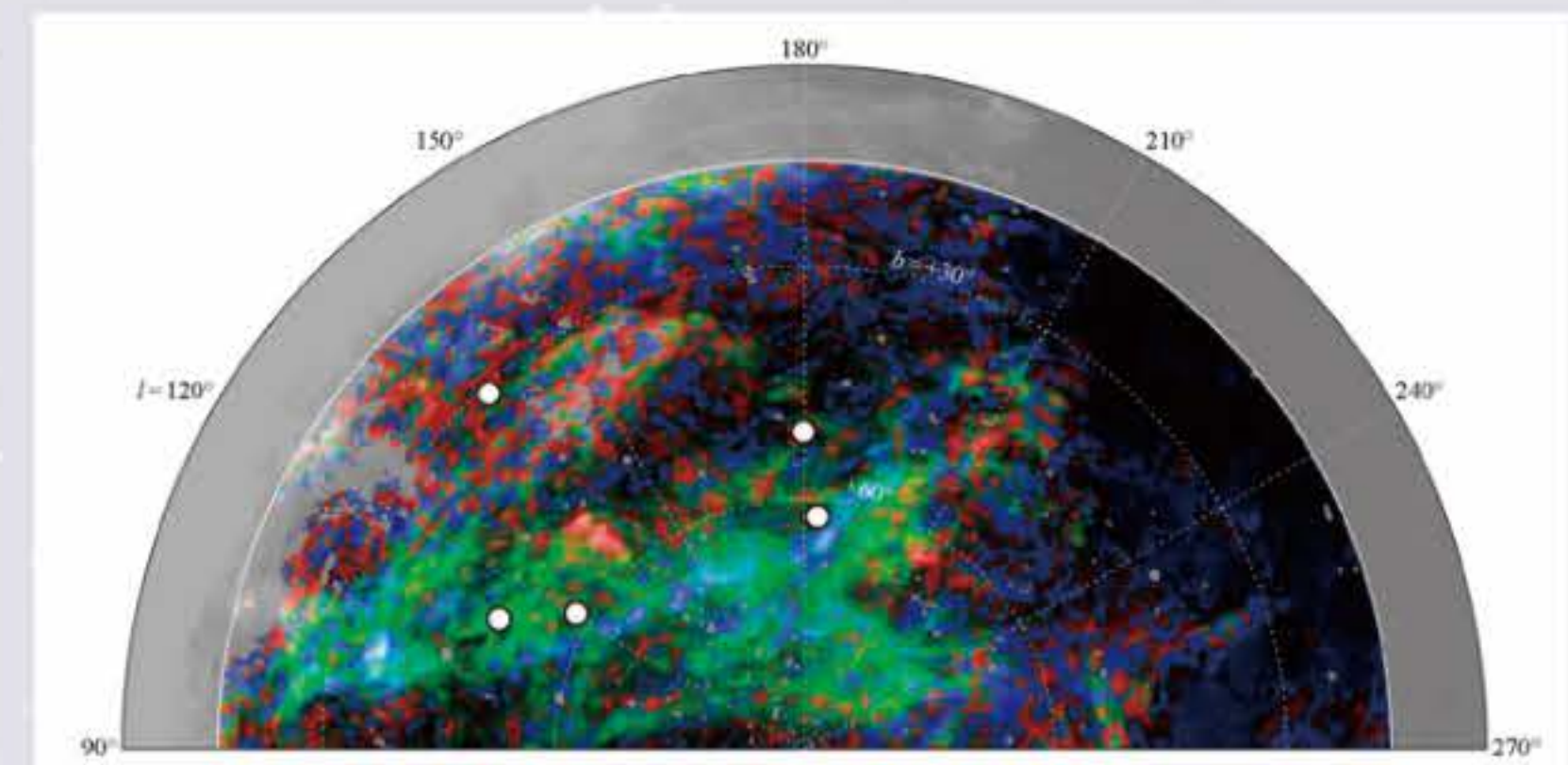
2 講演会 18:50~19:35
福井康雄

名古屋大学大学院
理学研究科 名誉教授
2007年紫綬褒章受章



『天の川はどうして生まれたの?』

七夕には天の川に橋がかかるとのこと、一度みてみたいものですね。さて、宇宙を調べてみると、100億年以上前に天の川が生まれた頃の姿が垣間見えてきました。今もその名残が見えています。高速度で天の川には大量のガスがふり込んでいます。研究の最前線をお伝えします。



秒速数十キロメートルの速度で銀河円盤に落下する水素原子ガスの分布(色は重元素量を表す) 図の配色部分が天の川、下部中心が天の北極。

3 4次元シアター 「2024年宇宙の旅」
19:40~20:00

4 活動報告 超小型人工衛星「OMUSAT-III」の
ミッションと開発
20:00~20:10 工学部電子物理工学科2年 浅井健雄

小型宇宙システムセンターの紹介とOMUSAT-IIIのミッション内容、今後の開発についてお話しします。

5 観望会(天文部) 「七夕の星空」
A12棟サイエンスホール前
20:10~20:30(雨天中止)

タイムスケジュールは変動する可能性があります。

会場へのアクセス



地下鉄御堂筋線「なかもず駅」から徒歩13分
南海高野線「中百舌鳥駅」から徒歩13分
南海高野線「白鷺駅」から徒歩10分

大阪市博物館機構との共催による七夕講演会もあります

「アマテラス粒子」の検出
~宇宙でもっとも高いエネルギーをもつ粒子の謎

日時：2024年8月24日
13:30~15:30
会場：大阪市立科学館 研修室
(地下1階)



講師：藤井俊博
大阪公立大学大学院
理学研究科 准教授



詳細はこちら

申し込み期限：7月31日まで

主催 大阪公立大学 大学院理学研究科 電波天文学研究室
大阪公立大学 宇宙科学技術センター
大阪公立大学 天文部
日本天文学会
共催 天文教育普及研究会
後援 日本学術会議
日本プラネタリウム協議会

大阪公立大学 大学院理学研究科 電波天文学研究室
TEL：072-254-9726



研究室サイト